



2009年10月20日(火)

マーケット情報

ホーチミン取引所(HOSE): 大幅反発

本日のベトナム市場は、国内の好業績やNYダウ指数など世界市場の上昇を受け、また中央銀行の基準金利据え置き方針発表で、買い戻され、VN指数は+9.47ポイント(+1.56%)の616.58ポイントと反発した。出来高は前日比+7.3%の9128万株、売買代金も同+15.2%の4兆5535億ドン。個別では、ホアン・アイン・ザー・ライ(HAG)+4.7%などインフラ・建設株が全面高。その他、銀行株は二極化。19日に新規上場したイントレスコ不動産(ITC)は連続ストップ高、今日の出来高はわずか10株。上場する前に店頭市場で9万ドン近く売買されたので、しばらくは続伸になりそう。

ハノイ取引所(HNX): 反発

本日のHNX指数は+4.81ポイント(+2.29%)の214.87ポイント。200銘柄が値上がり、値下がりしたのはわずか18銘柄。出来高は5259万株、売買代金が2兆3037億ドン。

トピックス

○銀行、金融株は出遅れ?

ホーチミン証券取引所の3銘柄(VCB、STB、CTG)、ノンバンクグループ1銘柄(PVF)とハノイ証券取引所に上場するACB、SHB銀行と合わせて、ベトナム株式市場に6銀行・金融銘柄が上場している。だが、最近VN指数の大幅上昇(最安値234.66ポイントから+162%上昇)にもかかわらず、銀行金融株価の変動は鈍い。6月末~7月中旬の最大手ベトナムバンク(VCB)とベトナムバンク(CTG)が新規上場、またサコムバンク(STB)の無償増資、有償増資、ACB銀行の無償増資など大幅供給に対して銀行株買い手がまだバランスを取れていないと見られる。その他、市場が急増する中で、短期利喰いできる不動産やインフラ関係株が注目され、銀行株への注目度が低くなっている。

9月~10月にかけて、銀行金融銘柄は8月までの累計や1~9月期累計の業績が相次いで発表されている。だいたいにおいて、計画達成できる可能性が高く、引当金をまだ含まない場合が多いためさらに好業績が期待できる。ホーチミン証券の平均PER23.4倍と比べ、銀行株のPERはまだ低く、今後は注目が集まりそう。

銀行金融株業績 (単位: 億ドン、データ: 各企業発表)
*STB: 1~8月累計; VCB、CTG: 上半期; PVF: 1~8月期累計、PERは予

銘柄	税引前利益	利益計画	直近12ヶ月EPS(ドン)	PER(倍)
STB*	11,770	16,000	1,960	16.8
ACB	18,000	27,000	3,900	11.7
SHB	3,365	3,350	2,000	15.2
CTG*	20,780	25,930	1,600	22.4
PVF*	6,400	4,500	1,800	24.4
VCB*	29,290	33,000	2,730	19.4

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 10/20 MIC 無償増資 3:1、発行予定日:未定
- 10/20 HLG 普通配当 500ドン/株、支払予定日:11/11
- 10/21 SAM 普通配当 1000ドン/株、支払予定日:11/10
- 10/28 LGC 普通配当 700ドン/株、支払予定日:11/30
- 10/30 MCP 普通配当 600ドン/株、支払予定日:11/30

上場

- 10/20 PVD 2571万6285株 HOSE 追加上場
- 10/20 HAX 372万4635株 HOSE 追加上場
- 10/21 VIC 7964万株、VNM1億7562万株 追加上場
- 10/21 SRF 冷蔵技術 HOSE

上場株数802万、基準価格:3万ドン、初日:±20%

□対VND為替レート

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,611	16,711	16,987	JPY	198	200	204
EUR	27,056	27,138	27,530	SGD	12,986	13,078	13,267
GBP	29,467	29,675	30,104	THB	536	536	561
HKD	2,332	2,348	2,382	USD	17,852	17,852	17,852

(出典: ベトナム銀行)

□内部者等株式買取・売却発表

- STB10/20~10/26、内部者3人(副社長、監査役2人)が9万7117株の有償増資を権利譲渡する予定。
- SAV: 11/02~2010/2/2、全自社株の45万4100株を売却する予定。
- PVS: 10/9まで、PVFが7万9600株を売却、保有株数を1525万8840株に引き下げた。
- PAC: 8/5~10/16、Red River Holdingが29万9110株を売却、保有株数を83万株(5.18%)に引き下げた。
- HBC: 10/20~10/19、役員が25万株を売却、保有株数を23万に引き下がる予定。

□上場企業関連ニュース

- FPT: 1~9月期累計の売上高が1兆9180億ドンと前年同期比+3.8%、年間計画の75.6%を達成した。税引前利益が1兆2720億ドンと同+50.8%、83.9%を達成。
- HPG: 9月までの売上高が5兆8220億ドン、税引前利益が1兆480億ドンと年間計画それぞれ82%、114%を達成。
- HT2: 1~9月期累計の売上高が1兆1086億ドン、税引前利益が1820億ドンと年間計画それぞれ56%、93.4%を達成。EPSは1551ドン。
- VHS: 1~9月期累計の税引前利益が300億ドンと前年同期比90%達成した。
- KHA: 1~9月期累計の売上高が1631億ドン、税引後利益が376億ドンと年間計画それぞれ71%、83%を達成。
- ABT: 1~9月期累計の売上高3642億ドン、税引後利益は540億ドン、EPS7308ドン。
- NKD: 1~9月期累計の税引前利益が747億ドンと前年同期比+78.5%。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

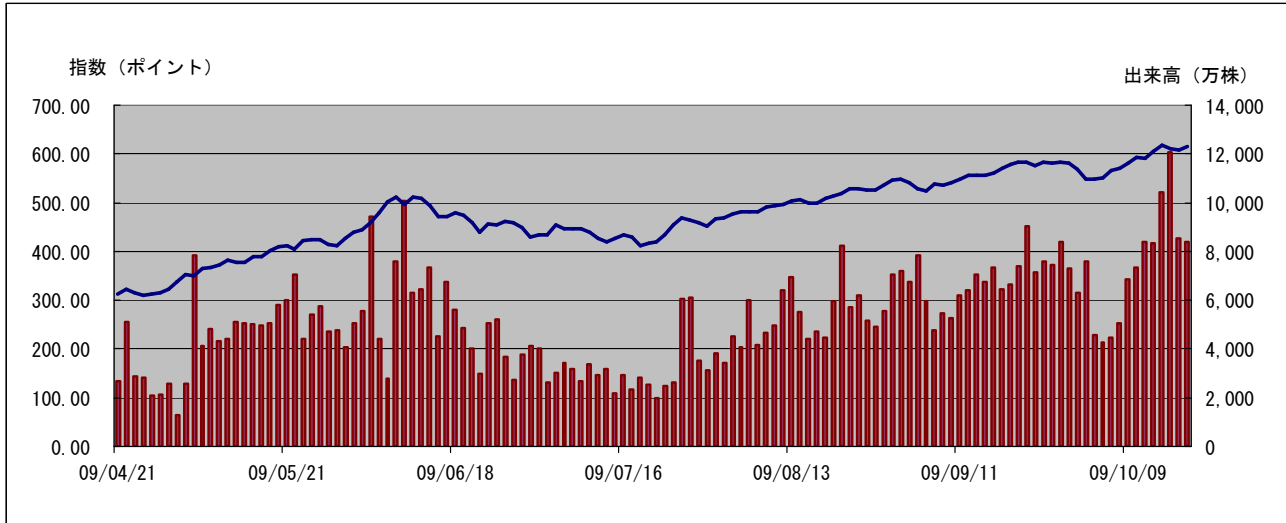
外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



□ VN 指数

VN 指数	616.58	前日比	+9.47	前日比 (%)	+1.56
全出来高 (万株)	9,127	値上り銘柄数	139		
売買代金 (百万 VND)	4,553,543	値下り銘柄数	29		

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月)



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
TRI	チベコ飲料	12.6	+5.00	428
CYC	チャンイー・セラミック	12.6	+5.00	1,474
DTT	ドタイン技術	14.7	+5.00	2,063
LGL	ロンザン都市開発投資	52.5	+5.00	1,563
FBT	ベンチャー林水産輸出入	23.1	+5.00	253

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
TIC	タイグエン電力投資	23.9	-4.78	5,323
NSC	中央種苗	51.0	-4.67	2,028
VPH	バンファットフン	114.0	-4.20	11,501
TSC	カントー農業技術資材	41.0	-3.98	7,710
FMC	サオタ食品	28.5	-3.06	10,559

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	97.5	+4.84	465,110
HAG	ホアン・アイン・ザー・ライ	132.0	+4.76	370,722
LCG	リコジ 16	95.5	+4.95	176,336
ITA	タンタオ工業投資	49.6	+4.86	170,192
REE	リー冷蔵電気工業	57.5	+2.68	141,374

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。